

令和7年10月 定例理事会議事録

1. 開催日時 令和7年10月27日（月曜日） 17時30分～19時00分
2. 開催場所 東京都千代田区一ツ橋2-1-1 如水会ビルディング3階 如水会館「桜の間」
3. 出席者 理事総数 18名
出席理事 15名
理事長 杉山 博孝 (昭49経)
副理事長 西野 史尚 (昭56社)
理事 長沼 文六 (昭61法) 菊地 和彦 (昭61社)
佐々木達哉 (昭61社) 荒木 直子 (昭62法)
本島なおみ (昭62法) 川俣 享子 (昭63社)
川添 彩 (平2商) 島田 直樹 (平5商)
小林 貴恵 (平18法) 三輪 隆司 (昭57商)
(Web会議システムによる出席理事)
野房 喜幸 (昭60商) 奥山 元 (平3法)
加藤 和弥 (平4経)
出席監事 5名
監事 鈴木 泰司 (平5商)
(Web会議システムによる出席監事)
那須 伸裕 (平4商) 高橋 範江 (平6経)
田邊 朋子 (平8商) 小松 徹也 (平13法)
4. 議長兼議事録作成者 理事長 杉山 博孝
5. 決議事項
第1号議案 功労者表彰
第2号議案 9月中の入会・退会
6. 議事の経過の要領及びその結果
定刻、理事長が議長席に着き、開会を宣し、「決議事項に特別の利害関係を有する理事はなく、本理事会は定款第35条の規定に定める定足数を満たしており、適法に成立した」旨を告げた後、次の議案の審議に入った。なお、Web会議システムについて、出席者の音声と映像が双方向で伝わる環境となっていることを事務局が理事会開始直前に確認した。

第1号議案 功労者表彰

三輪隆司理事・事務局長から、「支部長を4年以上務め、この間、支部の中心となって活動し退任した次の2名に対し、一般社団法人如水会功労者表彰規程の定めにより、感謝状及び記念品を贈呈し、会報に表彰記事を掲載する。」旨の説明がなされ、議長が議場に諮ったところ、出席理事は全員異議なく本議案を承認可決した。

- ・徳島支部　日野 利治（昭41商）　12年4ヶ月（平成25年2月～令和7年5月）
- ・高知支部　安光 保二（昭36商）　13年8ヶ月（平成23年4月～令和7年1月）

第2号議案 9月中の入会・退会

議長の指名により、三輪隆司理事・事務局長から、9月中の入会・退会について以下の説明がなされ、議長が議場に諮ったところ、出席理事は全員異議なく本議案を承認可決した。

《参考》

	9月	累計	2024年度累計
入会 (うち新入生)	計 70名 (45名)	372名 (197名)	552名 (265名)
退会 任意退会 死亡退会	12名 16名 計 28名	128名 153名 281名	
9月末現在会員数		計 33,913名	

7. 報告事項

(1) 研修文化委員会報告

議長の指名により長沼文六理事（研修文化委員会委員長）から、別紙資料（1）研修文化委員会報告に基づいて説明がなされた。議長が議場に諮り、議場は本報告を了承した。

(2) 支部名称の変更及び支部規則の一部改定

議長の指名により、三輪隆司理事・事務局長から、別紙資料（2）支部名称の変更及び支部規則の一部改定に基づいて説明がなされた。議長が議場に諮り、議場は本報告を了承した。

(3) 支部異動報告

議長の指名により、三輪隆司理事・事務局長から、別紙資料（3）支部異動報告に基づいて説明がなされた。議長が議場に諮り、議場は本報告を了承した。

(4) その他の報告

- ①会員増強施策の現状及び今後の対応について（フリーディスカッション）

別紙資料（4）①会員増強施策の現状及び今後の対応について説明がなされた後、フリーディスカッション形式で会員増強施策の現状や課題、今後の対応策について議論がなされた。主な発言は以下の通り。

- ・学生と対話し、学生が如水会に求めるものが何かを把握することが必要。また、OB・OG、大学生、大学院生、海外留学生といったセグメント別の会員増強策を検討すべき。
- ・如水会報といった紙媒体だけでなく、プッシュ型の情報発信の拡大や、SNS 等の導入を検討したい。導入に際しては、一橋大学・如水会がコラボしてブランド力を高めるといった取り組みも検討すべき。
- ・未加入や意図せず退会となった OB・OG で、比較的余裕のある中年層へのアプローチは有効と思われる。一方で専業主婦など経済的な負担感がある場合に、会員としてのメリットは制限しつつ、会費徴収を猶予して会員資格は継続するといった緩和策も検討してはどうか。
- ・若年層にとって如水会カードにタッチ決済の導入といった利便性向上は必須であり、その他如水会カード固有の魅力を高める検討も必要。また、学生にとって 32 才までの会費一括払いは負担感が大きいので、学生の間は年会費を大幅に低減すれば、新入生が初めてのカードを如水会カードとすることに相当なメリットを感じるのではないか。
- ・特に若い卒業生に対して、「如水会は存亡の危機に面した一橋大学を護るために発足した。それゆえに、『会員の親睦』を第一に掲げる他大学の同窓会と違って母校の支援を第一に掲げている」という一橋大学、如水会の歴史について骨太な理解の浸透策を講じることを行いたい。
- ・「会員増強」は如水会における重要な課題であり、引き続き皆さんのご意見を聴取し、今後の増強策の検討を継続していく。

8. 今後の予定

三輪隆司理事・事務局長から、以下の日程について説明がなされた。

令和 7 年

1 1月定例理事会	1 1月 25 日 (火)	午後 5 時 30 分	3 階	桜の間
1 2月定例理事会	1 2月 22 日 (月)	午後 5 時 30 分	3 階	桜の間

懇親会 午後 6 時 30 分 3 階 富士の間

令和 8 年

1月定例理事会	1月 26 日 (月)	午後 5 時 30 分	3 階	桜の間
2月定例理事会	2月 24 日 (火)	午後 5 時 30 分	3 階	桜の間
3月定例理事会	3月 30 日 (月)	午後 5 時 30 分	3 階	桜の間
4月定例理事会	4月 27 日 (月)	午後 5 時 30 分	3 階	桜の間
5月定例理事会	5月 25 日 (月)	午後 5 時 30 分	3 階	桜の間
	慰労懇親会	午後 6 時 30 分	3 階	けやきの間
定時代議員総会	6 月 10 日 (水)	午後 6 時 30 分	2 階	スターホール

以上をもって予定された議事の全部の審議及び報告を終了したので、議長は19時00分、閉会を宣し、解散した。

上記の議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、出席した理事長及び監事が記名押印する。

令和7年10月27日

一般社団法人如水会

議長 理事長 杉 山 博 孝

監事 那 須 伸 裕

監事 鈴 木 泰 司

監事 高 橋 範 江

監事 田 邊 朋 子

監事 小 松 徹 也

(1) 研修文化委員会報告

1. 日 時 令和 7 年 10 月 21 日 (火) 18:00~19:00
2. 場 所 一橋クラブ「記念室・東」
3. 出席者 長沼委員長、荒木委員、本島委員、川俣委員、那須委員、高橋委員
(事務局) 三輪事務局長、赤石部長、伊藤 計 9 名
4. 議題及び報告内容
別紙 1 に記載のとおり。

(2) 支部名称の変更及び支部規則の一部改定

令和 7 年 10 月 1 日付で支部の名称を「房総支部」から「千葉・房総支部」に変更するとともに、支部活動地域の拡大等を踏まえた支部規則の一部改定を行う。

(3) 支部異動報告

支部長交代

・徳島支部

(新) 森 もり 晋介 (平 12 法) 森法律事務所
(旧) 日野 ひの 利治 (昭 41 商)

・高知支部

(新) 岡本 おかもと 憲尚 (昭 45 商) サンライズ石油 (株)
(旧) 安光 やすみつ 保二 (昭 36 商)

・デュッセルドルフ支部

(新) 佐取 さとり 太郎 (平 10 社) IVICT EUROPE GMBH
(旧) 中村 なかむら 敦 (平 2 経) ITOCHU DEUTSCHLAND GMBH

(4) その他の報告

①会員増強施策の現状及び今後の対応について (フリーディスカッション)

以 上